

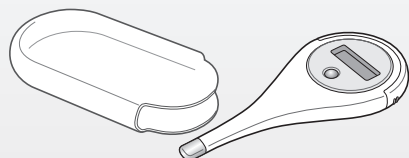
TOSHIBA

Leading Innovation >>>

東芝婦人用電子体温計 家庭用

取扱説明書

形名 **HT-201**



本書に掲載しているイラストはイメージ図です。

保証書付

保証書はこの取扱説明書に記載されています。
このたびは東芝婦人用電子体温計をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。

体温計の故障に関するお問い合わせは、当社体温計お問合せ窓口までお問い合わせください。



0120-78-4731

受付時間 09:00～17:00
月～金(祝祭日、年末年始を除く)

※スマートフォンへのデータ転送など、サービス関連の操作については、サービス運営会社へお問い合わせください。

仕様

品名	東芝婦人用電子体温計	測定方式	予測式(予測検温・実測検温兼用)
形名	HT-201	測定範囲	33.00～42.00℃
医療機器認証番号	225AABZX00012000	使用環境温湿度	周囲温度: +10℃～+40℃ 相対湿度: 30%～85%RH (結露のないこと)
一般の名称	電子体温計	保管環境温湿度	周囲温度: -10℃～+50℃ 相対湿度: 30%～90%RH (結露のないこと)
医療機器分類	管理医療機器	本体質量	約20g(電池含む)
電源電圧	DC 3V(CR2032電池×1個)	外形寸法	約46(幅)×99.5(長さ)×11(厚さ)mm
電池寿命	約1年(室温23℃、1日1回/7分検温、1日1回データ転送を行った場合)	付属品	お試用電池(リチウム電池CR2032×1個、体温計に装着済み)、収納ケース、取扱説明書(本書、保証書付き)、医療機器添付文書・EMC技術資料
体温表示	数字4桁+℃表示、0.01℃ごと		
測定精度	±0.05℃(35.00℃～38.00℃) ±0.10℃(33.00℃～34.99℃、38.01℃～42.00℃)(標準室温23℃にて、恒温水槽で実測測定した場合)		

各部のなまえ

【体温計本体】

操作ボタン

測定部

【収納した状態】

電池カバー
電池交換のしかたは、裏面をご覧ください。

収納ケース



♪ 体温転送マーク
体温データがスマートフォンに転送できる状態であることを示します。

M 前回値メモリマーク
前回測った体温であることを示します。

🔋 電池残量マーク
電池の残量を4段階で示します。

🌸 予測マーク
予測機能による検温であることを示します。

正しい測定のために

- 目が覚めたら、すぐ床の中で測定してください。(起き上がりたり飲食したりすると、正しく測定できないことがあります)
- 必ず舌の付け根で測定してください。
- □の中の場所によって温度が異なるため、毎日同じ位置で測ってください。
- 毎朝、できるだけ同じ時刻に測定してください。

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産の損害を防ぐためにお守りいただくことを説明しています。

■表示の説明



警告

「誤った取り扱いをしたときに、死亡または重傷を負う可能性がある内容」を示します。



禁止

中の絵や近くの文で、してはいけないこと(禁止)を示します。

■図記号の説明



注意

「誤った取り扱いをしたときに、軽傷を負うことや、家屋・家財などの損害が発生する可能性がある内容」を示します。



指示

中の絵や近くの文で、しなければならないこと(指示)を示します。



警告



禁止

子供だけで使わせたり、乳幼児の手の届くところに保管しない
(子供および乳幼児のけがの原因になります)
人の検温以外に使用しない
(人以外に使用した場合にけがの原因になります)
口中以外(わきの下や耳など)で測定しない
(口中以外で使用した場合にけがや正確に測定できない原因になります)
この体温計は、口中専用です。
複数人で共用しない
(感染症の恐れがあります)



禁止

測定部を強くかまない・かみ切らない
(誤飲などの事故につながる原因になります)
誤飲した場合は、すぐに医師に相談してください。
電池を加熱したり、火の中に入れたりしない
(電池破裂などによるけがの原因になります)
検温結果での自己診断、治療行為はしない
(症状が悪化する原因になります)
医師の指示に従ってください。
電池や電池カバーは、乳幼児の手の届くところに置かない
(乳幼児が誤って飲み込む恐れがあります)



注意



禁止

分解・修理・改造をしない
(故障や損傷につながり、正確に測定できない原因になります)
保管環境温度の範囲外で保管した体温計で検温しない
(故障につながり、正確に測定できない原因になります)
強い静電気や電磁波のある場所、磁石などの近くで使用しない
(故障や損傷につながり、正確に測定できない原因になります)
本体や収納ケースに強い衝撃を与えたり、落としたり、踏んだりしない
(故障や損傷につながり、正確に測定できない原因になります)



指示

指定の電池を使用する
(発熱、破裂、液漏れ、発火などによるけがや災害の原因になります)
電池の＋と－を正しく入れる
(発熱、破裂、液漏れ、発火などによるけがや災害の原因になります)
水などが本体内部に入らないようにする
(一部防浸形のため、水が入ると故障の原因になります)

東芝婦人用電子体温計保証書

形名	HT-201		
お名前	ふりがな		
★お客様	様		
住所	〒□□□-□□□□		
電話	市外	市	番
保証期間	1年		
★お届け日	□□年□□月□□日から		

製造販売元 **東芝ホクト電子株式会社**

〒078-8335 北海道 川市南5条通23丁目1975番地

品は、品質検査合格品です。
常時使用に際し、万一故障が生じたときは、裏面
保証書に記載の通り、届けて1年間無償対応いたします。
保証書再発行は、お受けできませんので、大切に保管してください。

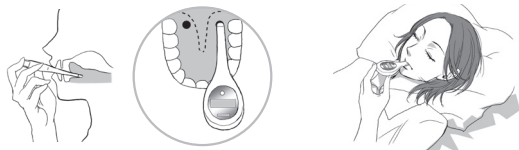
※★日割に記入がないときは無効です。
本書をお受け取りの際は必ず記入をご確認ください。

基礎体温の測りかた

1. 本体を収納ケースから取り出し、操作ボタンを 1 秒以上押す

- 電源が入り、ブザーが鳴って表示が全点灯します。
- 前回値が表示された後、「Lo」が表示されます。
- 外気温が 33℃ を超えると測定部が温まり、外気温を表示する場合があります。一度電源を切り、測定部を冷やしてから検温してください。

2. 「Lo」が表示されたら表示部を上に向け、舌の付け根の左右どちらかに測定部を当て、舌で体温計を押さえて口を閉じる 測定位置がずれないように、体温計を手で押さえる



- 約 1 分後にブザーが鳴り、「°C」が点灯すると予測検温の完了です。検温結果（予測検温）を確認してください。
- 正しい方法で測らないと、正確に測定できないことがあります。

3. 操作ボタンを 1 秒以上押して、電源を切る

- 操作ボタンを押さなくても、一定の時間がたつと電源が切れます。

4. 本体を収納ケースに入れる

■実測検温をする場合 ※より厳密に体温測定をする場合は、実測検温をおすすめします。

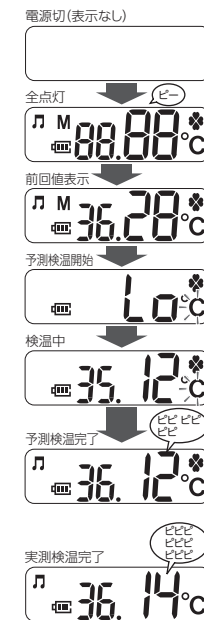
- 2. でブザーが鳴った後も、そのまま検温を継続してください。約 5 分後、再度ブザーが鳴ったら検温の完了です。結果を確認し、3.4. の手順を行ってください。

■体温データを転送する

- 「M」が点灯していれば、スマートフォンへのデータ転送が可能です。詳細はサービス運営会社へお問い合わせください。

体温データを消去するときは

- 電源が入っている状態で、操作ボタンを 10 秒以上押してください。電源が切れ、その後も操作ボタンを押し続けると「0」が 4 つ表示されてデータ消去が完了します。「0」が 4 つ表示される前に操作ボタンから手を離すと、データは消去されません。



データ消去完了

0000

電池交換のしかた

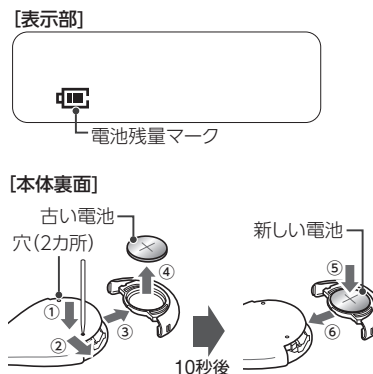
電池の残量は、操作ボタンを押したときに「■」→「■」→「■」→「■」（残量少）の 4 段階で表示されます。「■」が表示されたら、手順に従って早めに電池を交換してください。「■」が表示されると測定できません。※付属の電池はお試用のため、通常より早く切れることがあります。

■交換手順（使用電池：リチウム電池 CR2032 × 1 個）

- 本体裏側の穴の一方に先の細いもの（つま楊枝など）を穴の内側へ差し込み（①）、外側にスライドさせながら（②）、電池カバーを引き抜く（③）
- 古い電池を取りはずす（④）
- 誤作動を防ぐため、約 10 秒待ってから新しい電池の（+）側を上にしてセットする（⑤）
- 電池カバーを、本体が内側になるように差し込み、取り付ける（⑥）
- 操作ボタンを押して「■」が表示されることを確認する

■電池交換の注意

- 使用済みの電池は、お住まいの自治体で決められた廃棄方法に従って廃棄してください。
- 電池や電池カバーを乳幼児が飲み込まないように、注意してください。



お手入れのしかた

- よごれは乾いたやわらかい布で拭き取ってください。
- ひどいよごれの場合は、やわらかい布を水またはアルコールに浸し、よく絞ってから拭き取ってください。
- 次のことを守ってください。故障の原因となります。
 - 本体は防水ではありませんので、よごれを拭き取る場合は水やアルコールが本体内部に入ったり、表示部にかかったりしないように注意してください。
 - 測定部をアルコールや 50℃ 以上の湯に浸しての消毒、超音波洗浄をしないでください。
 - シンナー、ベンジン、研磨剤入りクリーナーなどを使用しないでください。

保管のしかた

- 本体は乾いた布で水気を拭き取ってから付属の収納ケースに入れて保管してください。
- 長期間使用しない場合は電池をはずして保管してください。
- 次の場所には保管しないでください。故障の原因になります。
 - ほこりの多い場所
 - 直射日光があたったり、高温や多湿になる場所
 - 腐食性ガスの発生する場所
 - 振動や衝撃を受けやすい場所
 - 水のかかる場所

故障かな？と思ったときは

こんなとき	考えられる原因	対処方法
測定値がばらつく	測定部を当てる場所が毎回異なったり、測定中に口を開けたりした	「正しい測定のために」を確認してください。
「Er.03」が表示される	予測検温中に障害が発生した	「正しい測定のために」を確認してください。予測検温中に体温計の先端が口からはずれると、正しく予測できません。そのまま測り続ける（実測検温）か、一度電源を切り、30 秒以上たってからもう一度測り直してください。
「Er.11 ～ Er.19」が表示される	正しい方法で測っていない	「正しい測定のために」を確認してください。一度電源を切り、30 秒以上たってからもう一度測り直してください。
「A.Hi」が表示される	体温計が約 40℃ を超えるところに保管していた	10℃～40℃ の環境下に 1 分以上置いてからもう一度測り直してください。
「A.Lo」が表示される	体温計が約 10℃ 未満のところに保管していた	10℃～40℃ の環境下に 1 分以上置いてからもう一度測り直してください。
「Hi」が表示される	検温結果が 42℃ を超えていた	「正しい測定のために」を確認してください。
「Lo」が表示される	検温結果が 33℃ 未満だった	「正しい測定のために」を確認してください。
上記以外	体温計が故障した	当社体温計お問合せ窓口までお問い合わせください。
表示部に何も表示されない	・電池の残量がない ・体温計が故障した	新しい電池に交換してください。電池を交換しても何も表示されない（電源が入らない）場合は、当社体温計お問合せ窓口までお問い合わせください。

保証規定

- 本体の保証期間はお届け後 1 年間で、取扱説明書などに従った正常な使用において故障した場合に無償対応いたします。
- 保証期間中に故障が発生した場合は、当社体温計お問合せ窓口までお問い合わせ下さい。
- 保証期間中でも以下の場合には有償対応となります。
 - 間違ったご使用、保管や製品の改造、修理によって発生した故障や損傷
 - 本体を落としたり、強い衝撃を与えたりして発生した故障や損傷
 - 天災地変（火災、水害、地震）などの不可抗力による故障や損傷
 - 故障や損傷の原因が本製品以外に起因する場合
 - 本体以外の消耗部品（電池、収納ケース）
 - 保証書のご提示がない場合
- 本保証は日本国内に限り有効です。This warranty is valid only in Japan.